

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 16 日	
奈良県知事 殿	
提出者	
住 所 北葛城郡広陵町大字三吉1731番地1	
氏 名 株式会社 山 崎 産 業 代表取締役 山崎 和英	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0745-55-6880	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社山崎産業
事業場の所在地	奈良県北葛城郡広陵町大字三吉1731番地1
計画期間	令和7年4月1日 ～ 令和8月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	
③ 従業員数	14人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<b>【解体工事】</b> ガレキ類・コンクリート破片・アスファルト破片 ⇒再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 混合物 ⇒最終処分業者に委託し、埋立処分。 石綿含有廃棄物 ⇒最終処分業者に委託し、埋立処分。 廃プラスチック類⇒再生所為業者に委託し、再資源化。 木くず ⇒再生処理業者に委託し、再資源化。

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役



統括部長 (産業廃棄物処理責任者・産業廃棄物管理責任者)



工事現場管理責任者 (産業管理物管理責任者)

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合
	排出量	804.99 t	97.708 t
	(これまでに実施した取組)  ・工法の改善 ・工法改善に関して社内教育の実施		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合
	排出量	800 t	200 t
	(今後実施する予定の取組)  ・工事予定により数量が増えるみこみはあるが、 工法改善により産業廃棄物の減少に取組む。		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ・混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体の実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ・混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体に取組む。

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	1. ガレキ類	2. 混合
	自ら再生利用を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	1. ガレキ類	2. 混合
	自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	1. ガレキ類	2. 混合
	自ら熱回収を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	1. ガレキ類	2. 混合
	自ら熱回収を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合
	全処理委託量	804.99 t	97.708 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	804.99 t	97.708 t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。</li> <li>・最終処分量の低減に努める。</li> </ul>		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1. ガレキ類	2. 混合
	全 処 理 委 託 量	800 t	200 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	800 t	200 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。</li> <li>・最終処分量の低減に努める。</li> </ul>		
※事務処理欄			

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役



統括部長 (産業廃棄物処理責任者・産業廃棄物管理責任者)



工事現場管理責任者 (産業管理物管理責任者)

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	3. ガラス・陶磁器くず	4. 木くず
	排出量	7.83 t	414.85 t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工法の改善</li> <li>・工法改善に関して社内教育の実施</li> </ul>		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	3. ガラス・陶磁器くず	4. 木くず
	排出量	20 t	800 t
	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事予定により数量が増えるみこみはあるが、工法改善により産業廃棄物の減少に取組む。</li> </ul>		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ・混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体の実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ・混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体に取組む。

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	3. ガラス・陶磁器くず	4. 木くず
	自ら再生利用を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	3. ガラス・陶磁器くず	4. 木くず
	自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	3. ガラス・陶磁器くず	4. 木くず
	自ら熱回収を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	3. ガラス・陶磁器くず	4. 木くず
	自ら熱回収を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
②計画	実施する予定はない		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	3. ガラス・陶磁器くず	4. 木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	3. ガラス・陶磁器くず	4. 木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	3. ガラス・陶磁器くず	4. 木くず
	全処理委託量	7.83 t	414.85 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	7.83 t	414.85 t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。</li> <li>・最終処分量の低減に努める。</li> </ul>		



②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	3. ガラス・陶磁器くず	4. 木くず
	全 処 理 委 託 量	20 t	800 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	20 t	800 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。</li> <li>・最終処分量の低減に努める。</li> </ul>		
※事務処理欄			

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役



統括部長 (産業廃棄物処理責任者・産業廃棄物管理責任者)



工事現場管理責任者 (産業管理物管理責任者)

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック
	排出量	37.68 t	0 t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工法の改善</li> <li>・ 工法改善に関して社内教育の実施</li> </ul>		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック
	排出量	40 t	10 t
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事予定により数量が増えるみこみはあるが、工法改善により産業廃棄物の減少に取り組む。</li> </ul>		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体の実施。</li> </ul>
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体に取り組む。</li> </ul>

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック
	自ら再生利用を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック
	自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック
	自ら熱回収を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック
	自ら熱回収を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック
	全処理委託量	37.68 t	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	37.68 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。</li> <li>・最終処分量の低減に努める。</li> </ul>		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	5. 石膏ボード	6. 廃プラスチック
	全 処 理 委 託 量	40 t	10 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	40 t	10 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。</li> <li>・最終処分量の低減に努める。</li> </ul>		
※事務処理欄			

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役



統括部長 (産業廃棄物処理責任者・産業廃棄物管理責任者)



工事現場管理責任者 (産業管理物管理責任者)

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	7. 燃え殻	8. 汚泥
	排出量	20.72 t	0 t
	(これまでに実施した取組)  ・ 工法の改善 ・ 工法改善に関して社内教育の実施		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	7. 燃え殻	8. 汚泥
	排出量	50 t	10 t
	(今後実施する予定の取組)  ・ 工事予定により数量が増えるみこみはあるが、 工法改善により産業廃棄物の減少に取り組む。		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ・ 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体の実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ・ 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体に取り組む。

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	7. 燃え殻	8. 汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	7. 燃え殻	8. 汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	7. 燃え殻	8. 汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	7. 燃え殻	8. 汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	7. 燃え殻	8. 汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	7. 燃え殻	8. 汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	7. 燃え殻	8. 汚泥
	全処理委託量	20.72 t	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	20.72 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。</li> <li>・最終処分量の低減に努める。</li> </ul>		



②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	7. 燃え殻	8. 汚泥
	全 処 理 委 託 量	50 t	10 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	50 t	10 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。</li> <li>・最終処分量の低減に努める。</li> </ul>		
※事務処理欄			

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役



統括部長 (産業廃棄物処理責任者・産業廃棄物管理責任者)



工事現場管理責任者 (産業管理物管理責任者)

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	排出量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工法の改善</li> <li>・工法改善に関して社内教育の実施</li> </ul>		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	排出量	50 t	30 t
	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事予定により数量が増えるみこみはあるが、工法改善により産業廃棄物の減少に取組む。</li> </ul>		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ・混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体の実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ・混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体に取組む。

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	（これまでに実施した取組）  特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	（今後実施する予定の取組）  実施する予定はない		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	全処理委託量	0 t	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	（これまでに実施した取組）  ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。 ・最終処分量の低減に努める。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	9. コンクリート破片	10. アスファルト・コンクリート破片
	全 処 理 委 託 量	50 t	30 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	50 t	30 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。</li> <li>・最終処分量の低減に努める。</li> </ul>		
※事務処理欄			

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役



統括部長 (産業廃棄物処理責任者・産業廃棄物管理責任者)



工事現場管理責任者 (産業管理物管理責任者)

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	排出量	62.228 t	0 t
	(これまでに実施した取組)  ・ 工法の改善 ・ 工法改善に関して社内教育の実施		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	排出量	50 t	0.5 t
	(今後実施する予定の取組)  ・ 工事予定により数量が増えるみこみはあるが、 工法改善により産業廃棄物の減少に取組む。		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ・ 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体の実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ・ 混合物にならないよう産業廃棄物の分別解体に取組む。

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施する予定はない		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	全 処 理 委 託 量	62.228 t	0 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	62.228 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。</li> <li>・最終処分量の低減に努める。</li> </ul>		



②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	11. がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	12. 蛍光灯
	全 処 理 委 託 量	50 t	0.5 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	50 t	0.5 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。</li> <li>・最終処分量の低減に努める。</li> </ul>		
※事務処理欄			